



給湯器の納期遅れが招くトラブルに注意

油断禁物！引渡し時のチェック次第で明暗が分かれる

各住設メーカーの給湯器納期遅れが深刻化しています。8月下旬頃から生産国であるベトナムのコロナ禍による長期ロックダウンが影響していたことは先般の報道のとおりです。しかし、生産拠点を移したことで11月頃より納期回復の見込みが出てきており、生産体制による大幅な遅れは免れたものの、今度は受注殺到による納期遅れが予想されます。これにより、新築の引渡しや着工にも遅れが生じ、さらに給湯器入荷後の引渡しラッシュにより、引渡し時の説明に不備が生じる可能性もあります。

ホームインスペクション（住宅診断）、マンション管理組合向けコンサルティングを行う“不動産の達人 株式会社さくら事務所”（東京都渋谷区／社長：大西倫加）は、今後給湯器の供給が回復した後の“余波”を予測。施主がどのような点に気をつけるべきか、当社の住宅専門家であるインスペクター（住宅診断士）が引渡しの際の留意点をまとめましたので公開いたします。※詳細は当社HPのコラムにて公開

■給湯器入荷後の一斉引渡しによる影響

入荷後は一斉に取り付けが始まり、引渡しが行われます。引渡しが進み合うと、現場監督は極めて多忙になり本来必要な引渡し時の説明に時間がかけられず、説明不足となることが通常の年度末でも散見されるため、今後給湯器の入荷が開始された場合も同様の「説明不足の事態」が大いに考えられます。

■引渡し時の説明をしっかりと受けるべき理由

特に建物や設備のアフター保証の範囲や期間の説明をしっかりと受けていない場合、仮に不具合が発生した際、本来無償で修理できるものを施主が自費で対応してしまう可能性が考えられます。損をしないためにも、説明を聞き逃さないよう施主側も事前に留意しておくとい良いでしょう。

引渡し時のチェック項目

- ✓ アフターサービス保証の範囲や期間の説明を受けたか？
- ✓ 各設備機器の基本的な作動状況の説明はを受けたか？（ガスコンロ、レンジフード、水栓のフィルター、食洗機、給湯器、洗面台、換気扇など）
- ✓ 引き渡し後の定期巡回のタイミングの説明を受けたか？
- ✓ 不具合が発生したときの相談窓口は確認できたか？
- ✓ 引き渡し時に直っていない不具合や傷、汚れは、いつまでに直してもらえるか書面で提示してもらったか？

当社のサービス「新築一戸建てホームインスペクション・内覧会立ち会い」なら、新築の住宅診断とともにこれらの注意すべき点を内覧会立ち会いにて確認することも可能です。

サービス詳細 URL：<https://www.sakurajimusyo.com/expert/nairan-k.php>

本件のコラム URL：<https://www.sakurajimusyo.com/guide/30613/>

■不動産の達人 株式会社さくら事務所■（東京都渋谷区／代表取締役社長：大西倫加） <http://www.sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業です。1999年、不動産コンサルタント長嶋修が設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれない住宅診断（ホームインスペクション）やマンション管理組合向けコンサルティング、不動産購入に関する様々なアドバイスを行なう「不動産の達人サービス」を提供、53,000組を超える実績を持っています。

本件に関するお問い合わせは、お気軽に下記までご連絡ください。

株式会社さくら事務所 東京都渋谷区桜丘町29-24 桜丘リージェンシー101 <https://www.sakurajimusyo.com/>
TEL 03-6455-0726 FAX 03-6455-0022 広報室：石原・堤・羽深 press@sakurajimusyo.com